

## 【熟議の内容】

### 熟議①「学区内の危険な場所の確認と対応について」

- ・けやきの公園付近の交差点、車や自転車の通行量が多く危険である。  
板橋区や警察に報告をしても「道幅が狭いから横断歩道の増設はできない。」  
「S B通りの信号から距離が短いため信号機の設置はできない。」  
「予算に限りがあるため学童擁護等の人員の配置ができない。」という回答である。  
交通事故が起きる前に対応したいと考えるが、よい考えがないか。

### <対策①>「見守り隊を増やす」「保護者ボランティア」「人の配置」

- ・危険な地点の近くに住んでいる人にスクールガードになっていただけるようお願いする。
- ・保護者・地域に対して、見守り隊の再募集をする。
- ・住んでいる地域ごとに保護者の見守り当番を設定して、交代で見守る。

### <対策②>「スクールゾーンの設置」「警察や行政への働きかけ」

- ・時間を決めて車が通れないように区や警察に相談する。 ・大型車の通り抜けを禁止する。
- ・スクールゾーンにすると付近の道路で渋滞が発生する可能性もある。
- ・看板を設置する。「スピード落とせ！！」 ・公園周囲に車の一時停止線をつけてもらう。
- ・路面に凸部を設置したり、減速するための色を付けたりする。
- ・速度制限をする標識等を設置してもらう。 ・横断用の旗を設置してもらう。

### <対策③>学校での「教育的な指導」「声掛け・注意喚起」「危険個所の共有」

- ・横断歩道を必ず渡るように指導する。 ・道路での歩行指導を繰り返し徹底する。
- ・学校外での児童の実態及び危険ヶ所の情報を共有し指導する。
- ・下校時は児童が分散して長時間不特定多数となるので、より注意が必要である。

### <対策④>「登下校時の警察パトロール」

- ・警察の方にも朝のパトロール等を要請する。
- ・これまで起きた事故等について把握する。

### ▲その他の危険な場所

- \* S B通りに入る細い道（自転車が急に出てくる。）
- \* ライフの前の道（歩道を作るように要請する。パトロールの要請をする。）

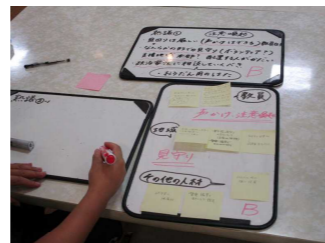


### 熟議②「地域の人材・教材の発掘について」

- ・社会科・理科・生活科・総合的な学習の時間・キャリア教育等を実施する際、地域の  
見学場所・ゲストティーチャーのリストアップがあるとよいが、よい考えがないか。

### <対策①>「必要な人材・教材のリストアップ」

- ・ゲストティーチャーが必要な単元や題材を学校側がリストアップし、それを保護者や地域  
コーディネーターにお願いします。
- ・子どもが親の仕事を取材するのもいいかもしれない。
- ・保護者にアンケートを配布し、学年ごとの学習内容を載せてゲスト  
ティーチャーとして参加できる箇所に○を付ける。
- ・今、協力してくれているところの情報をまとめる。
- ・他校とも情報共有をする。
- ・学校のホームページを利用して「こんな人材がいますか」といった募集をする。
- ・保護者を講師としたイベントを実施する。（弁護士・教師・保育士など）



### <対策②>「地域の見学場所」「地域の工場」の活用

- ・地域の企業と協定を結ぶ。 ・タニタや凸版印刷など。
- ・地域と連携し、生活科や総合的な学習の時間の内容を変更する。

### ▲課題 完全なボランティアだと難しい人もいる。謝礼があるとよい。

### 熟議③「郷土愛の育成について（けやきの公園を通して）」

- ・郷土愛の育成のためにけやきの公園という場を通して、教育活動を行っていききたい。  
各学年の教科・総合的な学習の時間やその他の活動で何ができるか、また、課題は何か。

### <現在行っていること>

- ・低学年の地域たんけん ・11月頃の地域清掃 ・栽培委員会の花植え

### <対策>「イベント等の開催」「指導計画の見直し」

- ・町からなくなりつつある行事、七夕や餅つきなどを開催する。
- ・コンサート・防災訓練等の企画・宣伝を行う。
- ・イベントに合わせて、子どものマーチングやクラブ発表など披露できるとよい。
- ・タニタ祭りや学校のふれあい祭りと連携できるとよい。
- ・スタンプラリー等、子どもたちからのアイデアを募集して形にしていく。
- ・けやきの公園の年間活動予定等と学校の学習を照らし合わせて計画する必要がある。
- ・町たんけん、公園について調べる学習を行う。
- ・地域清掃として落ち葉拾いをしている。落ち葉が腐葉土として公園維持に役立っているこ  
とも学べるとよい。
- ・花壇の栽培計画を話し合い、栽培委員会の活動に位置付けられるとよい。

### ▲課題

- ・けやきの公園が、本校の子どもたちの普段の遊び場所になっていない。
- ・子どもたちが遊べる遊具が欲しい。 ・子どもに人気があるのは遊具がある場所である。  
→防災の拠点にもなっていて、広場が貯水槽になっているため、遊具がない。



### <出席者>

C S 委員 堀 武史様 小林 誠様 稲永 壽廣様 氏家 美津枝様  
高橋 秀幸様 藤田 早苗様 田中 裕子様  
本校教職員 20名

### <アドバイザー>

コミュニティ・スクールアドバイザー  
板橋区教育委員会事務局地域教育力推進課地域連携係